

ななかまど

一般社団法人 猿払ななかまどの会 会報

令和2年7月1日(水)

第24号

発行：一般社団法人

猿払ななかまどの会 事務局

障害者福祉サービス事業所開設目指して



一般社団法人猿払ななかまどの会は、平成26年9月に「猿払村に障がい者が安心して働ける」事業所の開設を目指して設立され、27年4月からは猿払村の支援のもと、楽遊館の指定管理を委託され、活動しています。今年度で6年目を迎えました。これまでに予定していた建物が使えなくなったり利用者予定者の人数が定数に足りないなど、課題が多く現在未だ開設できていません。

しかし、村内の特別支援学級の設置状況や村内の障がい者の就労状況をみると「障害者福祉サービス事業所」の必要性は益々高まっています。

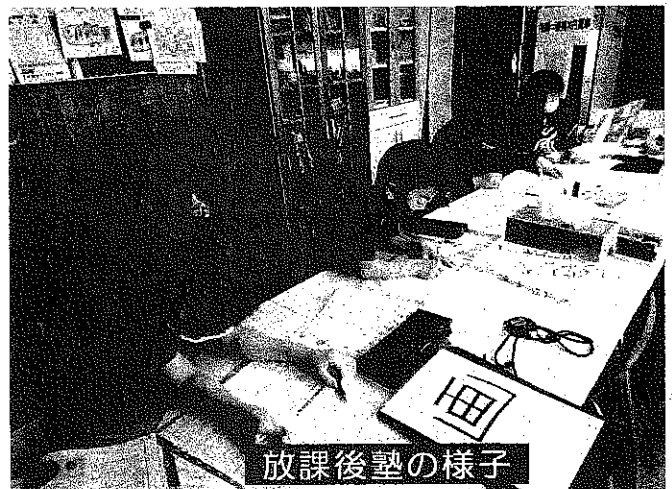
障がい者といっても障がい種は様々です。知的障がい（知恵遅れ）、情緒障がい、身体障がい、視覚障がい、聴覚障がいは昔から知られていましたが、最近は発達障がいや内部障がい（腎疾患や心疾患等）精神障がいの方が増えてきています。それぞれの障がいに応じた働く場所があるといいのですが、猿払村で一般就労している障がい者は、身体障がいの方がわずかです。

知的障がいや情緒障がいの方は「生産性が低い」ため一般就労はほぼ無理です。ですから、「障がい者福祉サービス事業所」が必要となります。中でも一般就労を目指す「就労移行支援」、一般就労できず訓練を目的とした「就労継続A型事業所」、自立した日常生活や社会生活を営めるように就労の機会を通して知識や能力の向上のための訓練を行う「就労継続B型事業所」などが必要です。

当会では現在、パンの製造で1名障がい者を雇っています。また、特別支援学級の児童生徒を中心に、学習支援や生活支援を目的とした「放課後塾」を開設しています。パン販売で得た収益やななかまどの会の「会費」は障がい者の賃金や、放課後塾の教材費に充てています。

当面パンの予約販売を続けます

いつも当会のパンをお買い求め下さり、ありがとうございます。県境を越える移動の自粛が解除され、猿払村でも他県ナンバーの車を目にするようになりました。しかし、コロナ禍は未だ収束していません。誰が罹患してもおかしくない状況は続いています。30日にはワクチンの治験が始まるようです。ワクチンが出来るまでパンの予約販売を続けます。



放課後塾の様子

- 会費未納の方は □座番号 稚内しんきん鬼志別支店 普通預金1004072へ 年会費3,000円です。人手不足です。しんきん口座を利用して頂くととてもありがたいです。

●コピーしてお使い下さい。

パンの予約注文票

注文日
お渡し日

月
月

日
日

曜日
金曜日

パンの種類	1個の値段	必要個数	合計金額
あんパン	120円		
クリームパン	120円		
塩パン	120円		
メロンパン	150円		
豆パン	150円		
ハムチーズパン	180円		
チョコチップパン	180円		
キャラメルチップパン	180円		
クルミパン	180円		
ピザパン	180円		
ウィンナーパン	180円		
バターロール(5個入り)	300円		

申込期限 その週の火曜日までです。
なるべく合計が10個以上でお申し込みください。

注文者のお名前
連絡先お電話番号

FAX送付先 4-7111 楽遊館